



糸魚川市立青海小学校

令和4年度 NO. 5

令和4年7月22日



スーツケース型からふろしき型の指導へ

1学期が今日無事に終了しました。コロナ対策や熱中症対策等、日々予測の付かない状況の中、子どもたちの学びを止めないために、学校、保護者、地域の皆さまと共に考え、歩んできた72日間でした。改めて、皆様方のご理解とご協力に、心より感謝申しあげます。

さて、これまでの学校運営は、**全てにおいて「凡事徹底」**を合言葉に、取り組んでまいりました。校長3年目は、さらにブラッシュアップを目指して、標記の言葉を念頭に、先生方と取り組んでおります。日々の教育活動において、**何のためにやるのか（目的）**を明確にして、その方法は、スーツケースのように型にはまった考え方や方法に先生方や子どもたちを押し込むのではなく、ふろしきのように先生方や子どもたちの個性や多様性に応じて包み込んでいく教育に変えていこうという試みでした。小さな変化を感じている例を紹介します。

1 子どもの成長を中心に考え、連携する学校と保護者の関係

自立した大人になることを目指して、今、乗り越えなくてはならない課題を解決していくために、子どもたちは学校に来ています。学校と保護者が、その課題を共有し、お互いに励まし合いながら、子どもの成長を支援している姿が見られました。ふろしきのように、その子に応じた支援方法を模索しながら、これからも共に取り組んでまいります。



2 地域行事への自主的な参加

総合学習の発展として、子どもたちや保護者、先生方が、自主的に地域行事に参加する姿が見られました。休日にもかかわらず、「青海ふるさとウォーキング」に20名程度、「天陰・親不知サマー・クリーン活動」に30名程度の参加者が集まりました。子どもたちを送り出していただいた保護者の皆様にも感謝いたします。



3 きずなプロジェクトを介した人間関係の広がり

昨年度は初年度ということもあり、子どもたちや保護者・地域の皆様への主旨の徹底が十分にできず、運営上の諸課題がありましたが、今年度は、個別の課題を担当の子どもや保護者と地域の方が相談して解決している姿が見られました。互いにコミュニケーションが取れる関係になってきた兆しとして大変嬉しく思っています。

まだまだ解決していかなければならない課題はたくさんありますが、小さな変化を大きな成果と捉えて、これからも前向きに取り組んでまいります。1学期間のご理解とご協力に心から感謝申しあげ、お礼の言葉とさせていただきます。

青小を、温かい言葉で一杯にしよう！

7月5日（火）に人権集会を行いました。今年は、全校で SST（ソーシャルスキルトレーニング）を行いました。

2がっきになり、あたらしいかかりがきました。
かかりのポスターが じょうずにかけたようです。



グ）を行いました。

左のような場面設定で、Bさんがどんな言葉をかければ、Aさんが嬉しい気持ちになるか考



え、実際に役割演技をしながら聞き合いました。6年生が下学年をリードして、BさんやAさんの温かい言葉のやりとりをたくさん交流することができました。このような活動を通して、温かな人間関係づくりの方法を学んでいます。

「あわてずに、ういてまて！」全学年で着衣泳の授業実施

7月12日（火）に水泳授業の一環として、全学年で着衣泳の授業を行いました。もし、水難事故に遭った時、自分の命を自分で守るための大切な学習です。今年も「親不知SURF RESCUE」の皆様から教えていただきました。私が驚いたのは、毎年実施することで、低学年はビート板を使って、中学年はペットボトルを使って、高学年は自力で浮くことができる子が増えてきていることです。いざという時に思い出し、実践できることを願っています。

低学年	中学年	高学年
ビート板で挑戦	ペットボトルで挑戦	自力で挑戦

きずなプロジェクト ご協力ありがとうございます！

7月15日（金）で、1学期のきずなプロジェクト（アルミ缶回収活動）が終わりました。2年目の取組が、子どもたち、保護者、地域の皆さまの協働で、スムーズに行えていることに感謝申し上げます。子どもたちの感想を紹介します。

- ・挨拶を自分からできた。
- ・全員がしっかり忘れずに行けた。
- ・お礼を言ってもらい、嬉しかった。
- ・家からも、持って来られた。

休み明け9月2日（金）から、きずなプロジェクトを再開します。ご協力をお願いいたします。

児童引渡訓練 スムーズに！



6月24日（金）緊急時を想定して児童引渡訓練を行いました。当日、体育館の暑さ指数が厳重警戒に達したため、急遽、引渡場所を体育館から冷房の効いた教室に変更して実施しました。

急な変更にも関わらず保護者の皆様から適切に対応していただき、スムーズに全校児童を引き渡すことができました。毎年実施している訓練の成果が表れ、嬉しく思いました。ご協力ありがとうございました。

「我が子が家庭学習に自主的に取り組むようになる 『まほうの言葉』 まほうの言葉の正体は！



7月8日（金）PTA教養講座が行われました。講師は、昨年度まで上越教育大学大学院学校教育研究科特任教授、現在上越市立三和中学校で勤務されている佐藤賢治様です。

自主的に家庭学習に取り組むようなお子さんを育てるキーワードは、「生活習慣の形成」と言えそうです。

①生活習慣が身に付いていると、家庭学習時間が長い。

②生活をコントロールする能力を身に付けると、主体的に学習する力が高まる。

という調査結果を教えてくださいました。また、家庭学習時間と学力との関係で、

①家庭学習時間と学力は比例する ②家庭学習の質も大切 ③基本は机に向かうこと

という指針を教えてくださいました。さらに、保護者の励ましや応援が多いほど、勉強が好きと答える子どもが多いそうです。最後に、「身体も心も、口から入るもので、作られる」という言葉を紹介していただきました。「合成着色料の多いもの」や、「ジャンクフード」には十分注意をして、家庭での手料理を食べさせてあげることが、「親としての真の愛情」であり、「子育ての基本」であることを教えてくださいました。

「子育ての基本」をしっかり実践することが、「まほうの言葉」の正体と言えそうです。保護者の感想を紹介いたします。参考にいただければ幸いです。

家庭学習を自主的に取り組むためには、生活リズムが大切であり、そのことが子どもの今後のキャリアアップ自立にも繋がるということの意味がよく理解できました。食生活や子どもへの関わり、また、質問させていただきました集中して学習に取り組める環境作りを考えるきっかけになりました。有り難うございました。

夏休み 7月23日～8月24日まで 33日間

夏休み中、ご家庭と地域での、温かな見守りとご指導をお願いいたします

夏休み中のお願い

＜子どもの安全＞ 自転車事故が増加傾向にあります。危ない行為には声がけをお願いします。

- ・細い道でも徐行する。
- ・自転車は必ずヘルメット着用する。
- ・スケートボード、キックスケーター等ブレーキのない乗り物は、歩道や道路で乗らない。
- ・子どもだけで、校区外、川や海に行かない。
- ・生活リズムを整えるために、各地区で、曜日を決めてラジオ体操をしています。地域の皆様も気楽にご参加ください。一緒にラジオ体操をしましょう。

＜プール開放＞

- ・プール開放は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、中止します。

＜きずなプロジェクト（アルミ缶回収活動）＞

- ・夏休み中の子どもの回収はありません。アルミ缶をお持ちいただける場合は、小学校児童玄関前の回収袋へお入れいただけるとありがたいです。

＜緊急時の対応＞

- ・児童の事故・通院・学校施設関係で、「何かおかしいな」と感じたら、すぐご連絡ください。

★閉庁日（土・日曜日、祝日、8月10日（水）～16日（火））

※閉庁日以外の日、学校に職員が勤務しています。（青海小学校 ☎025-562-2027）

閉庁日に緊急連絡がありましたら、教頭携帯（澤田：090-8702-4500）に電話をお願いします。



8～9月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
21	22 夏休み補充学習①	23 夏休み補充学習②	24 夏休み補充学習③	25 2学期始業式 給食後下校13:10	26 発育測定(4～6年) 給食後下校13:10	27
28	29 発育測定(1～3年)	30	31 避難訓練 マラソン前健康診断	1 フッ化物洗口 5・6年6限委員会活動	2 アルミ缶回収日 清掃オリエンテーション	3
4	5 チャレンジマラソン開始 家庭学習強調週間 (～15日)	6 4～6年クラブ活動	7 全校集会 フッ化物洗口	8 5年妙高宿泊体験①	9 5年妙高宿泊体験② PTA街頭指導 安全点検日	10 PTA奉仕作業
11	12 職員研修(5限後下校)	13 読み聞かせ会	14 6年修学旅行① 3・4年トリコキューブ体験(5・6限)	15 6年修学旅行②	16 フッ化物洗口 適性検査(1年生) アルミ缶回収日	17
18	19 敬老の日	20 ファミリーデー	21 6年生親善陸上大会 1～5年5限後下校	22 親善陸上大会予備日 6限欠課	23 秋分の日	24
25	26 マラソン記録会 職員研修(5限後下校)	27	28 マラソン記録会予備日	29 4～6年クラブ活動 フッ化物洗口	30 ファミリー遠足	1